

令和
6年度

大府市中小企業向け 脱炭素経営支援事業

事業の目的

本市では、脱炭素・循環型・自然共生を目指した持続可能な社会づくりを推進しています。中小企業が、温室効果ガス排出量を抑制する「脱炭素経営」を具体的に始めるための支援事業です。

- ✓ 何から手を付けたらよいのか分からない
- ✓ 自社の CO₂ 排出量の算出方法や削減方法が分からない
- ✓ どんな支援があるのか分からない

中小企業の「分からない」を解決します！

事業の内容と成果

オープンセミナー「知る」



脱炭素経営の基本を理解する

参加企業：26 社

- 製造業、土木業、小売業、サービス業、金融業など、さまざまな業種の企業が参加
- 経営に影響を及ぼす脱炭素社会の変化や、具体的な脱炭素経営のステップについて学習

講演「脱炭素経営構築のきほんのき」

講師 (一社) 環境創造研究センター 調査研究部長 岩月 輝希 氏

- ① 排出量の見積り方、減らし方 ② 社内体制の整え方 ③ 削減計画立案の考え方

グループワーク 1「測る」



排出量・排出源を見える化し、具体的な削減方法を考える 参加企業：3 社

- 自社の排出量算定方法を習得
- エネルギー管理士と共に自社の主な排出源を見つけ出し、排出量の削減方法と社内体制について検討
- 参加者同士で課題や対策を共有
- 日本商工会議所が無料で提供する「CO₂ チェックシート」を活用してワークを進行

グループワーク 2「減らす」



指針となるロードマップを作る

- 排出量の削減目標、削減の実施工程、体制等を整理し、脱炭素経営を軌道に乗せるためのロードマップを作成
- ロードマップを実現するため、金融機関等の具体的な支援策について学習

👍 専門家に省エネの仕方を直接相談でき、
具体的な実施方針を考えることが
できた。

👍 本事業を通して、経営層に関心を持てることができた。

👍 脱炭素経営に**投資する価値**を見出せた。
今後、弊社の**強み**にしていきたい。

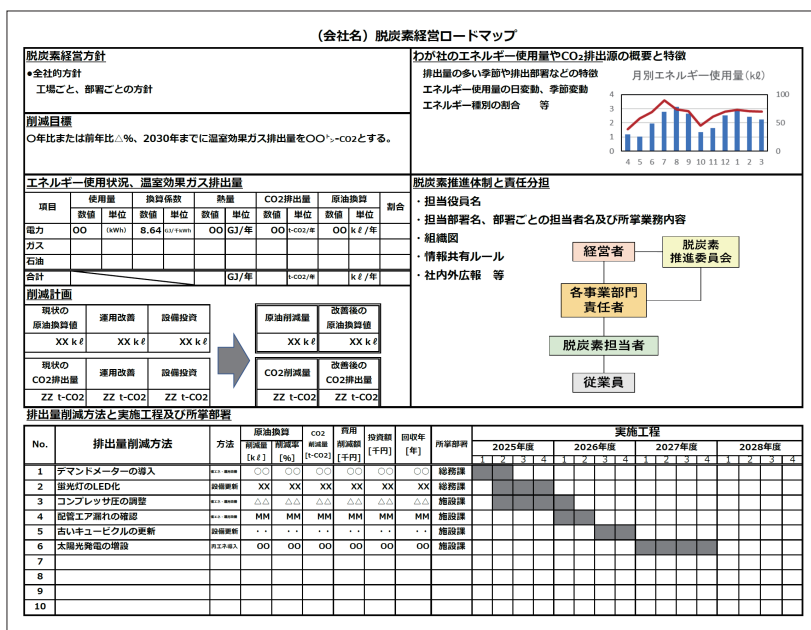
👍 **今の社会動向や脱炭素経営の方法**
などを知れてよかった。

課題を抱える企業のサポートにつながっています！

- 今後、中小企業においても排出量の開示や削減を求められる機会は増加します。
- 丁寧な解説で、脱炭素経営構築のロードマップづくりまでサポートします。

- 様々な業種、立場の参加者と交流ができ、ノウハウの情報交換により、より効率的に脱炭素経営の取組を推進できます。
- 新たに脱炭素経営の担当になった方など、今後の要となる人材の研修の場としても最適です。

- 行政や金融機関等の最新の支援メニューの情報を得ることができ、無駄なく脱炭素経営の設備投資等を検討できます。



大府市「令和 6 年度 大府市中小企業向け脱炭素経営支援事業」令和 7 年 3 月
環境課 環境政策係 TEL：0562-47-2111